

# 国語科学習指導案

令和7年11月22日第1校時  
第3学年 組名  
指導者

## 1 単元名

「学校のために自分たちができること」について、合意形成しながら話し合おう

## 2 単元設定の理由

### (1) 生徒の実態

本学級の生徒は、素直で明るく、授業中でも気になった内容は気軽に質問することができる。また、少人数のため、男女関係なく意見を交換しながら活動を行うことができる。しかし、自分の意見に自信がないことが多く、互いの意見が異なったとき、相手に遠慮して自分の意見を取り下げってしまうことも多い。そこで、互いの発言を生かしながら話し合い、合意形成を目指すことによって、自分の意見と相手の意見の両方を大切にできる態度が養えるのではないかと考えた。少人数・単学級の学校では、自己の意見を深めたり、立場の違う他者と対話を重ねたりする経験は限られている。だからこそ、今回の学習はその限られた中でも、仲間たちと真剣に意見を交わせる大事な機会になると考えている。

### (2) 単元観

本単元では、協力し合って課題や問題を解決する経験を通して、話し合いによって考えを発展・統合させ、合意形成を図ることの価値に気づくことができる。そのために、合意を形成し、説得力のある提案をする方法について考えさせたい。中学校を卒業し、より広い世界に出ていくことを間近に控えている三年生としては、将来出会う多様な人々と、建設的に関わっていくための基礎的な力を養う必要がある。また、相手の意見や考えを尊重しようとする態度や、共通点や相違点を整理し、課題解決に向けて互いの意見や考えを生かそうとする姿勢も身に付けさせたいと考えている。

### (3) 指導上の工夫

まず、ICT機器を使い、互いの意見を可視化することで、意見の整理や共有、比較を容易にし、話し合いの質を高められないかと考えている。また、生徒が話し合った議題が、その後の自分たちの行動につながることで、より主体的に話し合い活動ができるのではないかと思います。「学校のために自分たちができること」というテーマを設定した。

## 3 単元の目標

(1) 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めることができる。

〔知識及び技能〕 (2)ア

(2) 進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりすることができる。〔思考力、判断力、表現力等〕 A(1)オ

(3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。〔学びに向かう力、人間性等〕

## 4 本単元における言語活動

学校のためにできることについて、合意形成しながら話し合う。

(関連：〔思考力、判断力、表現力等〕 A(2)イ)

5 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 (2)ア)	①「話すこと・聞くこと」において、進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。 (A(1)オ)	①粘り強く合意形成に向けて考えを広げたり深めたりし、学習の見通しをもって話し合おうとしている。

6 指導と評価の計画（全4時間）

時	学習活動	指導上の留意点	評価規準・評価方法等
1	<p>1 学習のねらいや進め方をつかみ、学習の見通しをもつ。</p> <p>2 会議のロールプレイ動画を見て、話し合いの進め方や合意形成について知る。</p> <p>3 「学校のために自分たちができること」について、個人の意見をまとめる。</p>	<p>○自分たちの話し合いの成果が実際の活動につながることを確認させ、話し合いへの意識を高める。</p> <p>○合意形成の目指すゴールや、どんな時に行われるものか、などを押さえさせる。</p> <p>○「施設」「環境」「後輩」など、いくつかの観点をイメージさせる。</p> <p>○考えがまとまらない場合は、「学内自販機使用のマナー集を作る」「後輩に伝えたい中学校生活の心得を作る」など、教師が具体的なアイデア例を出す。</p>	
2 本時	<p>1 個人で考えた意見を、根拠とともにグループで共有する。</p>	<p>○グループで、「司会」を決めさせる。</p> <p>○同じような内容の意見は続けて発言させるなど、共有の仕方を工夫させる。</p>	

	<p>2 グループごとにアイデアを絞り込み、全体会議で提案するための準備をする。</p>	<p>○発案者の根拠などをもとに、説得力のある提案に絞らせる。</p>	<p>[知識・技能] ① ワークシート・観察 ・説得力のある根拠をあげて提案をまとめているかを確認する。</p>
<p>3 ・ 4</p>	<p>1 全体会議を開き、合意形成に向けて話し合う。 (1) 全体会議の目的や役割、進め方を確認する。  (2) グループごとに提案を発表する。  (3) 提案を分類・整理し、観点を決めて検討する。  (4) 互いの意見を生かし、合意形成を図る。  2 合意形成をするために必要なことや、改善点を振り返る。 3 本単元の学習を振り返る。</p>	<p>○第1時で確認した合意形成について、振り返らせる。 ○「学校のために自分たちができること」として、よりよい提案を作っていくことを確認させる。 ○発表者には、グループで絞り込んだ際に話し合った内容を、しっかりと伝えることを意識させる。 ○聞き手には、提案の根拠・提案に対する長所や改善点をワークシートにメモさせる。 ○「実現性」「貢献度」の座標軸で提案を分類させる。  ○単に比較するだけでなく、互いのよいところを組み合わせ新たな提案を発言するなど、柔軟な姿勢で話し合いをさせる。</p>	<p>[思考・判断・表現] ① ワークシート・観察 ・提案を分類・整理し、観点を決めて検討したり、互いの意見の長所を生かしたりして話し合っているかを確認する。  [主体的に学習に取り組む態度] ① ワークシート・観察 ・粘り強く合意形成に向けて考えを広げたり深めたりし、学習の見通しをもって話し合おうとしているかを確認する。</p>

## 7 本時の学習

### (1) 本時の目標

- ・学校のためにできることについて、具体的な提案をまとめることができる。

### (2) 本時の展開

学習活動	指導上の留意点	評価規準・評価方法
<p>1 本時の目標を確認する。</p> <p>2 個人で考えた意見を、根拠とともにグループで共有する。</p> <p>3 グループごとにアイデアを絞り込み、全体会議で提案するための準備をする。</p> <p>4 次時の学習について確認する。</p>	<p>○本時の目標を確認し、学習の見通しをもたせる。</p> <p>○グループで「司会」を決めさせる。</p> <p>○MetaMoJi Classroomを使用し、前時にまとめた個人の意見を、グループのワークシートで共有させる。</p> <p>○自分がまとめた意見の根拠を、しっかりとグループ内で伝えさせる。</p> <p>○同じような内容の意見は続けて発言させるなど、共有の仕方を工夫させる。</p> <p>○タイマーを使い、共有の時間を明確にさせる。</p> <p>○話し合いの手引きを元に、話し合いをさせる。</p> <p>○提案の根拠や意義を考えながら、話し合いを進めさせる。</p> <p>○発案者の根拠などをもとに、説得力のある提案に絞らせる。</p> <p>○グループで絞り込んだ提案はワークシートに書かせる。</p> <p>○次時は、各グループで絞り込んだ提案をもとに、全体会議を行うことを予告する。</p> <p>○次時の全体会議で提案する人を、各グループで決めさせる。</p>	<p>[知識・技能] ① ワークシート・観察</p> <p>・説得力のある根拠をあげて提案をまとめているかを確認する。</p>

### (3) 評価及び指導の例

「十分満足できる」と判断される状況	他者からの質疑を受けることを想定し、説得力のある根拠をあげて、提案をまとめている。
「おおむね満足できる」状況を実現するための具体的な指導・手立て	発案者があげた提案の根拠を確認させる。